

MIYAGAWA®



特許取得!!

オプション

合板分離装置

(特許番号 第5005322号)

宮川工機株式会社

MPPD-11

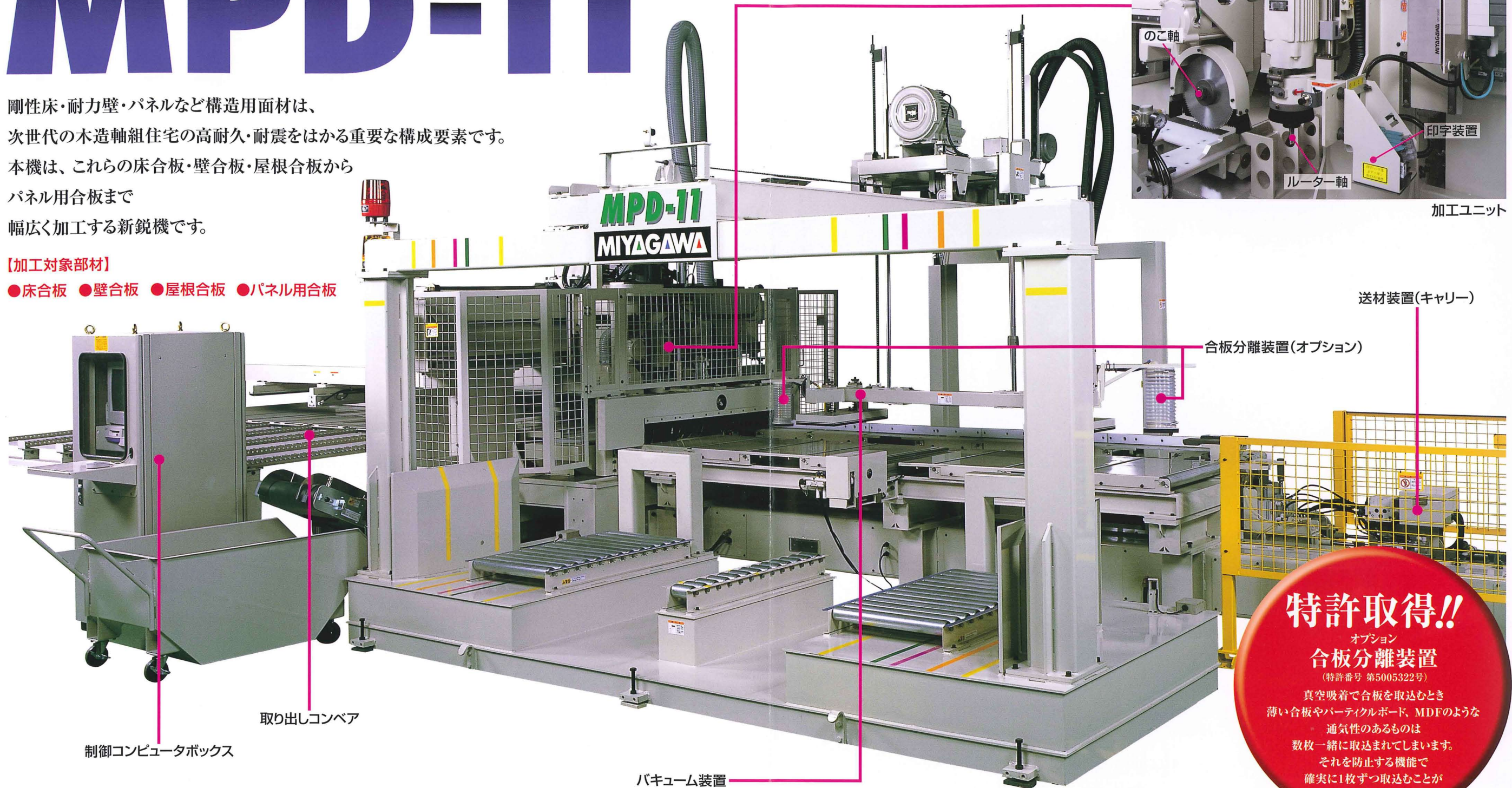
合板加工機

合板加工機 MPD-11

剛性床・耐力壁・パネルなど構造用面材は、
次世代の木造軸組住宅の高耐久・耐震をはかる重要な構成要素です。
本機は、これらの床合板・壁合板・屋根合板から
パネル用合板まで
幅広く加工する新鋭機です。

【加工対象部材】

- 床合板 ●壁合板 ●屋根合板 ●パネル用合板



特許取得!!

オプション 合板分離装置

(特許番号 第5005322号)

真空吸着で合板を取込むとき
薄い合板やパーティクルボード、MDFのような
通気性のあるものは
数枚一緒に取込まれてしまいます。
それを防止する機能で
確実に1枚ずつ取込むことが
出来ます。

ルーター軸装備

ルーター軸を装備し、
床合板の柱部の欠き、
引き合い羽子板ボルトの欠き、筋違い欠き、
通気孔欠き、壁合板の軒桁干渉部分の
欠き加工ができます。

データ作成

MP-CADにより作成された
板取りデータをもとに加工します。
したがって、
機械側での操作は
簡単です。

材自動投入・自動運転

バキュームによる
材自動投入なので、
重い厚合板も楽に安全に投入でき、
そのあとも
自動運転できます。

印字機能

合板に印字をするので、
層ごと、壁ごと、屋根ごと等に
整理がしやすく、
又、施行時にどこに配置されるのかが
すぐにわかります。

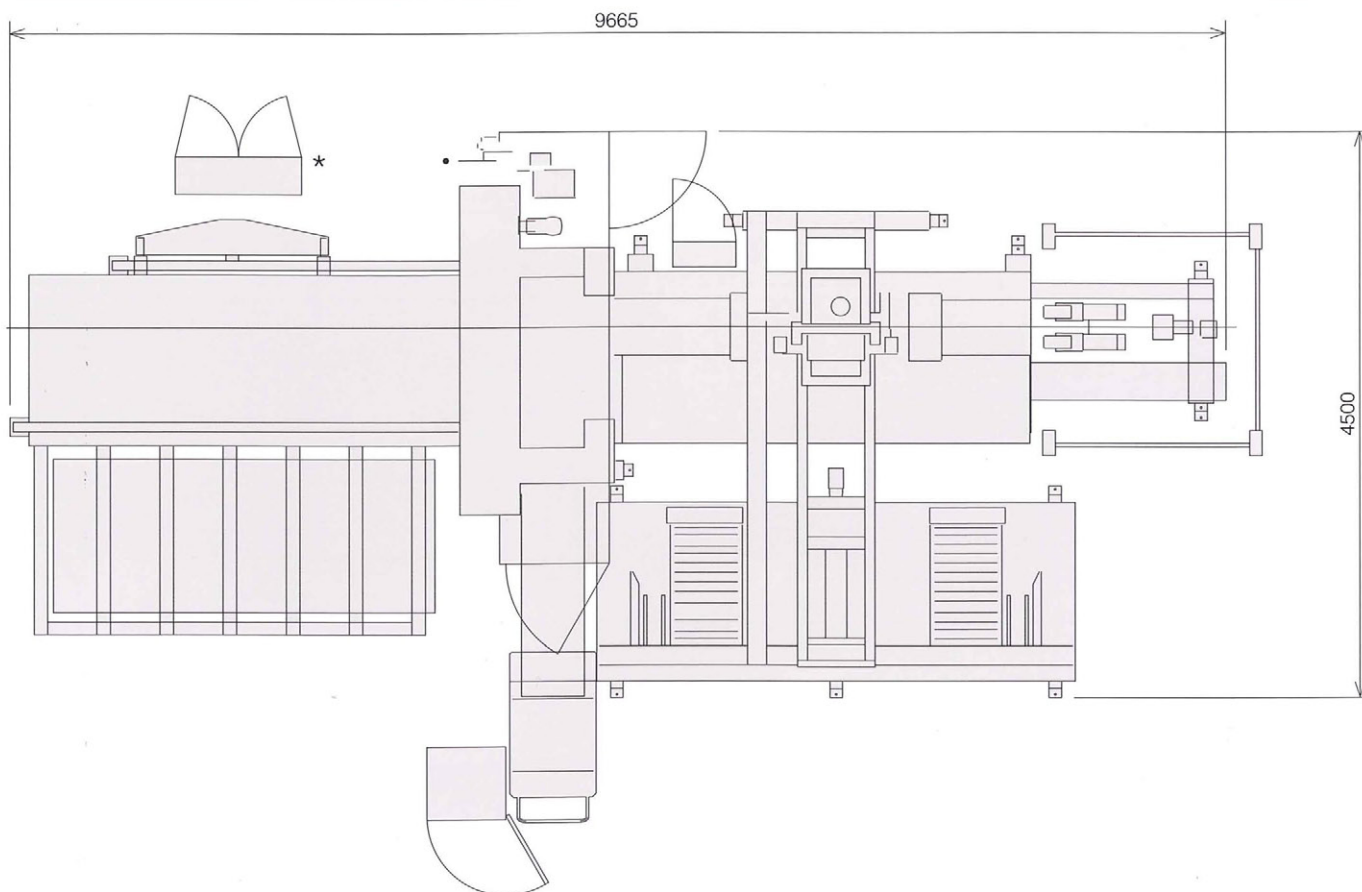
加工

合板の一端をつかんで送材しながら加工します。
このため、大きな部品は切り離し、
小さな部分の加工は切り離しをしないで取り出されるので、
テーブル上に切断片を残さず安全で能率的な加工を行ないます。
又、長尺(10尺)の合板の加工や、屋根・床・壁の斜め部分も切断できます。

機械仕様

機械名	合板加工機 MPD-11
加工対象部材	床合板・壁合板・屋根合板・パネル用合板
素材寸法	長さ=1820~3030mm 幅=600~1220mm 厚=6~35mm
電気仕様	総容量=15.02kW 最大使用電気容量=8.95kW

配置寸法図 (単位:mm)



- ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。●安全のため、取扱いには十分ご注意ください。●製品の構造、外観、仕様などは、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- 本カタログの内容詳細については、当社にお問い合わせください。●本カタログの内容は2013年1月1日現在のものです。

プレカット & テクノロジー

宮川工機株式会社

本社

〒441-8019 愛知県豊橋市花田町字中ノ坪53
TEL.(0532)31-1251(代) FAX.(0532)34-1956

東京営業所 (本事業所は、ISO9001認証取得の組織ではありません)

〒135-0016 東京都江東区東陽5丁目15の6
TEL.(03)3647-2140(代) FAX.(03)3647-2184

ホームページアドレス <http://www.miyagawakoki.co.jp>